

16 区の施策について

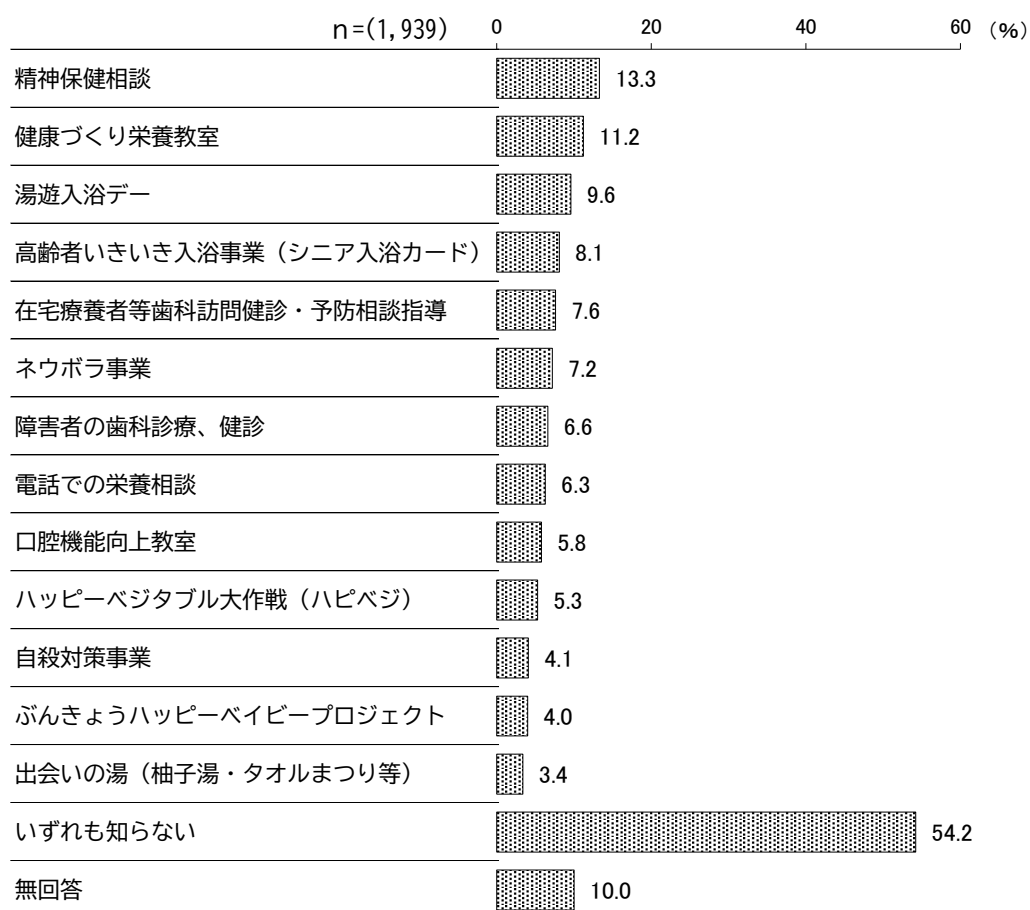
(1) 区の事業で知っているもの

問51 あなたは、区が行っている次のことを知っていますか。(いくつでも○)

全体では、「いずれも知らない」が54.2%となっています。

一方、知られている事業では、「精神保健相談」が13.3%で最も高く、次いで「健康づくり栄養教室」が11.2%、「湯遊入浴デー」が9.6%、「高齢者いきいき入浴事業(シニア入浴カード)」が8.1%などとなっています。

◆全体



性別にみると、ほとんどの事業で女性の方が男性よりも知っており、「ネウボラ事業」で約7ポイント、「精神保健相談」、「健康づくり栄養教室」、「在宅療養者等歯科訪問健診・予防相談指導」で約5ポイント差がみられます。一方、「いずれも知らない」は、男性の方が女性より約14ポイント高くなっています。

性・年齢別にみると、男性では、「高齢者いきいき入浴事業(シニア入浴カード)」は、70歳以上で他の年齢層に比べて高い傾向にあります。「いずれも知らない」は、年齢が下がるほど高くなり、10・20歳代で7割台半ばとなっています。女性では、「健康づくり栄養教室」は60歳代と80歳代で2割台、「ネウボラ事業」は30歳代で3割を超えて、他の年齢層より高くなっています。「いずれも知らない」は、10・20歳代で約8割となっています。

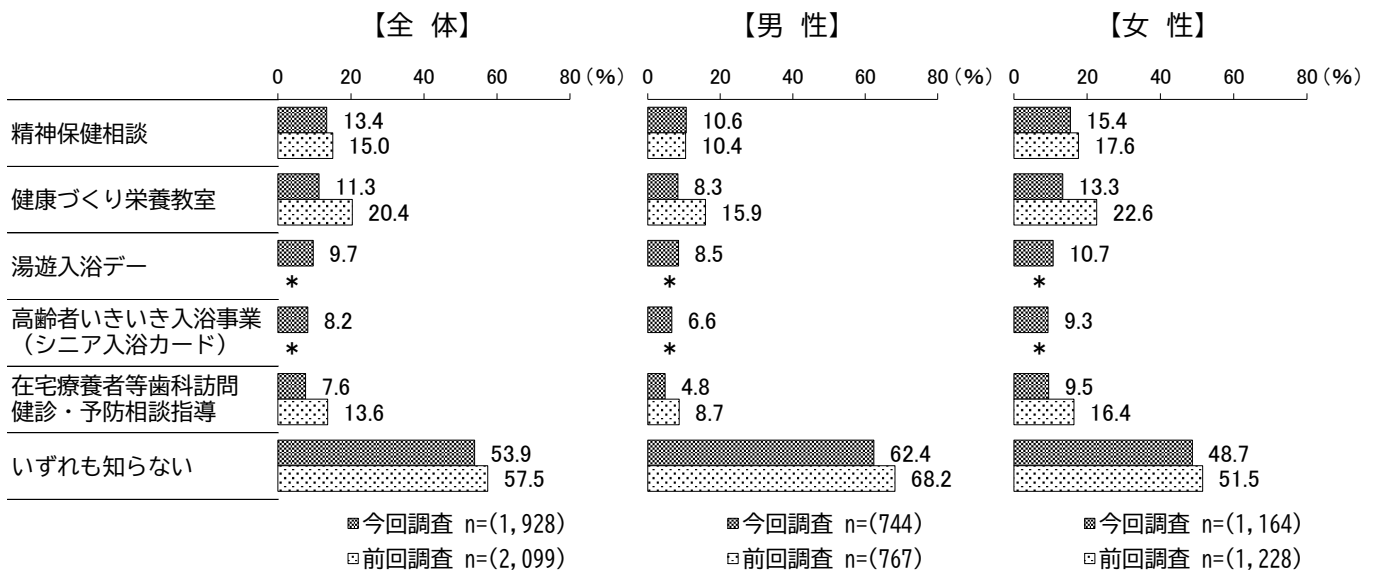
◆性別／性・年齢別

単位 (%)

	n	精神保健相談	健康づくり栄養教室	湯遊入浴デー	高齢者いきいき入浴事業(シニア入浴カード)	在宅療養者等歯科訪問健診・予防相談指導	ネウボラ事業	障害者の歯科診療、健診	電話での栄養相談	口腔機能向上教室	ハッピーベジダブル大作戦(ハッピーベジ)	自殺対策事業	ぶんきょうハッピープロジェクト	出会いの湯(柚子湯・タオルまつり等)	いずれも知らない	無回答	
全体	1,939	13.3	11.2	9.6	8.1	7.6	7.2	6.6	6.3	5.8	5.3	4.1	4.0	3.4	54.2	10.0	
男性	751	10.5	8.3	8.4	6.5	4.9	3.3	4.4	5.5	4.3	3.1	5.2	2.3	3.7	62.6	10.5	
女性	1,167	15.3	13.3	10.6	9.3	9.4	9.8	8.1	7.0	6.9	6.9	3.4	5.2	3.2	48.8	9.0	
【男性】	10・20歳代	94	6.4	2.1	5.3	1.1	2.1	-	1.1	-	-	-	2.1	2.1	75.5	9.6	
	30歳代	131	7.6	6.1	2.3	1.5	2.3	3.1	6.9	3.1	4.6	6.1	3.1	0.8	71.8	7.6	
	40歳代	140	9.3	2.9	10.0	3.6	1.4	4.3	1.4	3.6	-	3.6	4.3	1.4	5.7	68.6	6.4
	50歳代	109	14.7	10.1	11.0	4.6	3.7	2.8	4.6	9.2	1.8	7.3	7.3	3.7	4.6	65.1	5.5
	60歳代	104	12.5	9.6	8.7	6.7	5.8	1.0	4.8	5.8	6.7	1.9	7.7	1.9	3.8	59.6	12.5
	70歳代	108	14.8	16.7	10.2	16.7	11.1	0.9	9.3	4.6	10.2	0.9	5.6	1.9	4.6	47.2	17.6
	80歳代	64	7.8	14.1	14.1	17.2	12.5	-	10.9	7.8	12.5	1.6	4.7	1.6	4.7	39.1	18.8
【女性】	10・20歳代	128	7.0	3.9	1.6	0.8	3.1	6.3	3.1	3.1	1.6	1.6	2.3	-	-	78.1	3.1
	30歳代	174	11.5	4.6	3.4	0.6	-	32.8	2.3	5.2	1.1	13.2	1.7	9.8	1.7	45.4	4.0
	40歳代	212	16.5	7.5	10.8	4.7	7.5	17.9	6.1	7.5	4.2	12.3	4.7	13.2	4.7	55.7	3.8
	50歳代	208	18.8	13.0	10.6	11.5	8.7	1.9	8.7	6.3	9.6	6.3	4.3	2.9	2.9	54.3	5.3
	60歳代	143	22.4	23.8	17.5	11.9	18.9	2.8	13.3	13.3	11.2	5.6	2.8	3.5	4.2	41.3	7.0
	70歳代	178	14.6	17.4	14.6	18.5	12.9	1.1	12.4	5.1	9.0	2.8	4.5	2.8	4.5	34.8	21.9
	80歳代	118	14.4	28.0	14.4	16.9	17.8	-	12.7	10.2	12.7	1.7	2.5	-	2.5	31.4	21.2

前回調査との比較では、「健康づくり栄養教室」が男女ともに減少しており、女性で約9ポイント、男性で約8ポイント減少しています。また、「在宅療養者等歯科訪問健診・予防相談指導」が女性で約7ポイント減少しています。「いずれも知らない」が男性で約6ポイント減少しています。

◆前回調査との比較(全体の上位5項目+「いずれも知らない」)



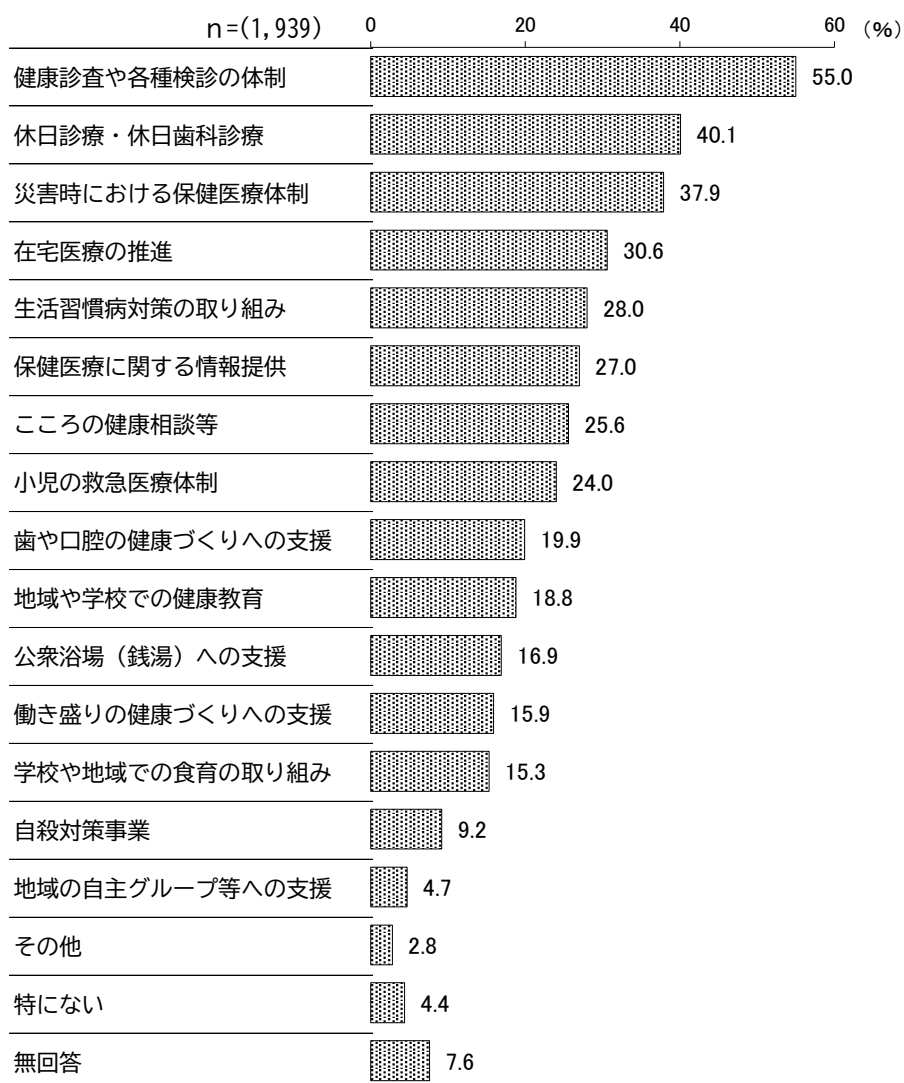
*「湯遊入浴デー」、「高齢者いきいき入浴事業(シニア入浴カード)」は、今回調査で新設した選択肢です。

(2) 区が特に充実していくべき保健医療施策

問52 今後、区ではどのような保健医療施策を、特に充実していくべきだと思いますか。
次の中から5つまで選んで口内に番号をご記入ください。

全体では、「健康診査や各種検診の体制」が55.0%で最も高く、次いで「休日診療・休日歯科診療」が40.1%、「災害時における保健医療体制」が37.9%、「在宅医療の推進」が30.6%、「生活習慣病対策の取り組み」が28.0%などとなっています。

◆全体



性別にみると、女性の方が男性よりも高い項目が多く、「在宅医療の推進」で約9ポイント、「災害時における保健医療体制」で約5ポイント差がみられます。

性・年齢別にみると、男性では、「休日診療・休日歯科診療」は50歳代で5割、「在宅医療の推進」は70歳以上で約4割から5割、「生活習慣病対策の取り組み」は60歳代で4割、「保健医療に関する情報提供」は70歳代で約4割と、他の年齢層に比べて高くなっています。女性では、「在宅医療の推進」は60歳以上で4割台半ばから5割台、「小児の救急医療体制」は30～40歳代で約4割から4割台半ば、「働き盛りの健康づくりへの支援」は10・20～30歳代で約3割、「学校や地域での食育の取り組み」は、30歳代で約3割と、他の年齢層に比べて高くなっています。

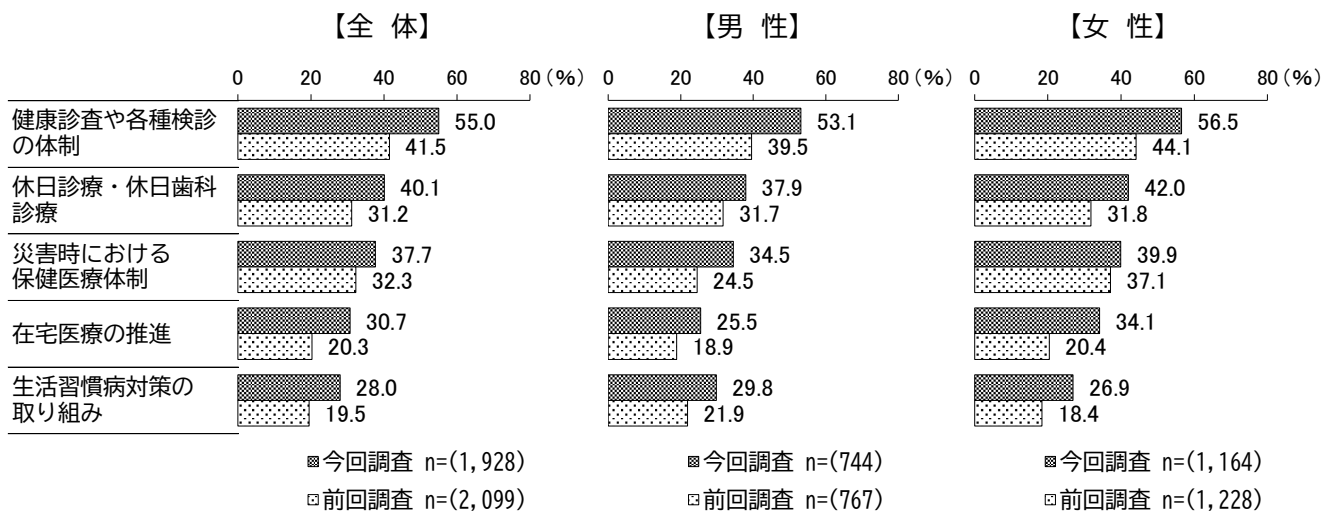
◆性別／性・年齢別(一部抜粋)

単位 (%)

	n	健康診査や各種検診の体制	休日診療・休日歯科診療	災害時における保健医療体制	在宅医療の推進	生活習慣病対策の取り組み	保健医療に関する情報提供	こころの健康相談等	小児の救急医療体制	歯や口腔の健康づくりへの支援	地域や学校での健康教育	公衆浴場(銭湯)への支援	働き盛りの健康づくりへの支援	学校や地域での食育の取り組み	自殺対策事業	地域の自主グループ等への支援	
全体	1,939	55.0	40.1	37.9	30.6	28.0	27.0	25.6	24.0	19.9	18.8	16.9	15.9	15.3	9.2	4.7	
男性	751	53.0	37.8	34.8	25.3	29.8	26.1	24.5	24.1	19.6	19.0	18.9	16.8	15.8	9.3	5.3	
女性	1,167	56.6	42.0	40.0	34.0	26.8	27.9	26.6	24.3	20.2	18.9	15.5	15.4	15.3	9.1	4.3	
【男性】	10・20歳代	94	54.3	34.0	26.6	14.9	31.9	14.9	30.9	23.4	19.1	20.2	25.5	31.9	16.0	12.8	6.4
	30歳代	131	48.1	44.3	31.3	16.8	25.2	18.3	24.4	37.4	28.2	30.5	22.9	24.4	19.8	9.9	3.8
	40歳代	140	46.4	40.0	28.6	17.1	20.0	21.4	25.7	37.1	14.3	27.9	15.0	24.3	25.0	14.3	5.0
	50歳代	109	56.9	50.5	44.0	23.9	33.0	26.6	36.7	24.8	16.5	15.6	14.7	11.9	16.5	11.0	5.5
	60歳代	104	56.7	32.7	41.3	29.8	40.4	34.6	23.1	12.5	23.1	14.4	22.1	5.8	10.6	5.8	2.9
	70歳代	108	56.5	25.9	36.1	38.0	36.1	38.9	13.0	13.0	19.4	10.2	18.5	8.3	9.3	3.7	7.4
	80歳代	64	57.8	32.8	39.1	50.0	25.0	32.8	14.1	6.3	14.1	3.1	12.5	3.1	6.3	4.7	7.8
【女性】	10・20歳代	128	64.8	42.2	31.3	10.9	32.0	27.3	29.7	14.8	21.1	21.9	18.8	27.3	10.9	13.3	3.1
	30歳代	174	56.3	48.3	33.3	13.8	22.4	18.4	32.8	46.0	25.9	33.3	13.2	29.9	27.0	14.9	2.3
	40歳代	212	54.7	49.1	44.3	31.6	23.6	24.1	23.6	37.3	20.3	26.4	15.1	20.8	19.3	9.9	3.3
	50歳代	208	60.1	50.5	42.8	41.3	30.8	26.0	31.7	17.3	21.6	13.9	20.7	9.6	10.1	7.7	4.3
	60歳代	143	62.9	42.7	51.0	51.0	29.4	37.8	29.4	21.0	25.2	15.4	15.4	6.3	18.2	7.7	4.9
	70歳代	178	54.5	29.8	39.9	44.4	25.3	34.3	18.5	16.3	14.6	11.2	9.6	8.4	9.0	7.3	5.1
	80歳代	118	42.4	22.9	34.7	44.9	25.4	33.1	20.3	8.5	9.3	5.9	16.1	4.2	10.2	0.8	8.5

前回調査との比較では、男女ともに増加している項目が多く、「健康診査や各種検診の体制」が男女ともに、「災害時における保健医療体制」が男性で、「休日診療・休日歯科診療」、「在宅医療の推進」が女性で、それぞれ10ポイント以上増加しています。

◆前回調査との比較(全体の上位5項目)



(3) 文京区の健康に関する施策への意見・要望

問53 文京区の健康に関する施策へのご意見ご要望、ご提案等、何でも結構ですのでご記入ください。

文京区の健康政策への意見要望、提案を聞いたところ、417人から回答がありました。1人で2つ以上の内容の記入があったものは、これを1件とせずに延べ件数として集計したため、件数は回答者数よりも多くなっています。

【記入人数】417人 【延べ件数】531件

◆健康・医療について	167
健康診査や各種検診体制の充実	56
子どもの健康対策や教育・食育の充実	22
医療費や予防接種代の補助	19
現役世代向け施策の充実	15
総合的な健康・保健施策の充実	14
新型コロナウイルス感染症対応業務・新型コロナウイルスワクチン接種事務全般	16
医療施設の充実	9
夜間・休日診療の充実	4
在宅医療・訪問診療の充実	2
食育の推進、新鮮な食物が買える場所の提供	2
手続き・申し込み方法の改善	2
その他	6
◆情報提供・相談窓口について	90
健康施策・事業に関する情報提供の充実	53
医療・健（検）診に関する情報提供の充実	15
相談窓口の充実	15
その他	7
◆各種施設・イベントについて	77
スポーツ施設（内容、場所、料金、時間帯）の充実	28
各種教室・イベント（内容、場所、曜日、時間帯）の充実	26
公衆浴場（銭湯）（内容、場所・立地、料金、含む温泉、スパ）の充実	14
近隣コミュニティや交流場所の充実	9
◆まちの環境について	35
公共の場所や飲食店の禁煙・分煙	13
公園の整備・緑化	11
その他	11
◆福祉について	24
高齢者支援の充実	15
介護保険制度・施設の充実・改善	6
その他	3
◆行政に対して	97
今までどおりで良い、十分である、感謝している、今後も頑張ってもらいたい	68
健康管理は自己責任、自覚が必要	8
区職員の対応	3
その他	18
◆アンケートについて	23
設問が多すぎる	6
質問内容が不適切	5
その他	12
◆その他	18

